

2021年 新年を迎えて

谷病院院長 谷 良久

新年あけましておめでとうございます。皆様とともに健やかで明るい新年を迎えることができました。

昨年は2019年台風被害後の復旧工事があり、皆様にご迷惑をおかけしました。4月に玄関ホールが完成し、病院機能が回復した矢先に新型コロナウイルス感染症の第一波が押し寄せ、本宮市にも大きな影響がでました。外来診療では電話対応による処方箋発行（再診患者のみ）や発熱患者の受診相談などを行っています。引き続き感染拡大防止にご協力お願い致します。

入院診療では7月より地域包括ケア病床を開設しました。急性期治療が終わった患者さん、一時的に病状が悪化した患者さんのための病床です。これまでの入院診療に加え、地域の患者さんが自宅退院するためのお手伝いをしたいと考えています。関連施設や各部門と連携を取り、退院後も患者さんが医療や介護の面で困らないよう支援します。

今年は丑年です。忍耐強く、思いやりをもち、より良い医療介護サービスを提供できるよう努力して参ります。本年もよろしく願いいたします。